

元気で躍進 地域経済

三重同工会 新会長に山川さん(三重化学工業) 副会長は福井さん、米倉さん



会長兼理事長に就任した山川さん(大分町)の三重化学工業本社で

県立松阪工業高校の同窓生でつくる三重同工会(会員数約2万人)が11日午前10時半から、松阪市殿町の同校の赤壁校舎(旧三重県立工業学校製図室)で2023(令和5)年度総会を開き、木隆雄・前会長(78)と大阪大学名誉教授が退任、後任に山川隆志・三

重化学工業㈱取締役相談役(75)が選出された。任期は2年。この日は役員ら約40人が集まり、三重同工会役員会・総会と合わせて、同会の財産を管理する一般財団法人三重同工会の定時評議員会・臨時理事会も開かれた。総会では前年度の事業

報告、決算および監査報告、本年度の事業計画・予算、役員選任の全4議案を原案通り可決した。副会長・伊勢支部長には福井輝夫伊勢市議会副議長(73)と機械科27期副会長・松阪支部長には米倉芳周松阪市議会副議長(64)と工業化学科74期、事務局長には卒業生で同校元教諭の鈴木充さん(機械科28期)をそれぞれ選任。財団法人では理事11人を選び、山川さんが理事長に、福井さんと米倉さんが副理事長に、鈴木さんが専務理事

に就任した。新理事長に就任した山川さんは同校工業化学科の第63期生で1966(昭和41)年卒。同年、三重化学工業に入社し、86(同61)年に代表取締役社長、2002(平成14)年に代表取締役会長、15(同27)年から取締役相談役。この間、松阪商工会議所副会長、市教育委員会委員などを歴任した。

山川さんは「放課後は家業(三重化学工業)の手伝いで洗濯のりを作っておりまして、心残りなクラブ活動ができなかったこと」と言いつつ「16歳で軽乗用車運転免許を取って文化祭では家の配用用の軽トラックで物を運びました。免許も車もあり、自分しかできないことでしたから」と懐かしむ。同会には北海道、東京、名古屋、関西、九州、北勢、鈴鹿・亀山、伊賀・

- 名張、志摩の10支部があり、支部ごとに懇親会を開いて交流を深めているが「先輩、後輩の垣根を超えて交わり、母校の教育への支援も行う支部活動が、この3年間は満足できなかったが、これをしっかりやらなければならぬ。以前のように会長が精力的に支部の集まりへも参加したい。また、同工会を会員のリスティング、リカレント、学び直しの場にしていきたい」と意気込む。
- 山川会長と福井副会長、米倉副会長、鈴木事務局長、評議員を除く新年度役員は次の皆さん。かつこ内は科名と期数。
- 北海道支部長 小久保和孝(化49) 東京支部長 大西民造(化60) 名古屋支部長代理 辻助三郎(機23) 関西支部長 田中喜代司(化54) 九州支部長 青木秀二(機29) 北勢支部長 井熊勝利(化56) 鈴鹿・亀山支部長 野口隆(自14) 伊賀・名張支部長 辰巳雄哉(化52)
 - 志摩支部長 稲葉朝博(自17) 参事 長崎敏光(自9) 村田知也(機55) 柏端正康(全百制教頭) 中谷昌良(定時制教頭) 監事 名古屋支部長 鈴木照(化58) 監事 増井晴仁(機26) 上阪悟史(機18) 財団理事 田中喜代司(化54) 柏木隆雄(化60) 大西民造(同) 長崎敏光(自9) 村田知也(機55) 柏端正康(全百制教頭) 中谷昌良(定時制教頭) 財団監事 鈴木照(化58) 増井晴仁(機26) 上阪悟史(機18)